

## 1 雑誌・報告書等（2005 年度）

### （1）大気騒音研究担当

川崎市公害研究所年報、第 32 号

- ・ディーゼル車運行規制による大気中の微小粒子成分濃度の動向  
山田大介、鈴木隆生、高橋篤、井上俊明
- ・川崎市における粗大粒子（PM<sub>2.5-10</sub>）及び微小粒子（PM<sub>2.5</sub>）成分組成（2004 年度）  
山田大介、鈴木隆生、高橋篤、井上俊明
- ・平成 16 年度地域密着型環境研究「沿道局地汚染物質に関する濃度分布及び推計モデルによる研究」  
竹内浄、上坂弘、鈴木隆生、山田大介、盛田宗利、原久男、高橋篤、石田哲夫、井上俊明、米屋由理、廣瀬健二
- ・川崎市における大気中揮発性有機化合物調査結果（2000 年度～2004 年度）  
盛田宗利、石田哲夫、井上俊明、安藤仁、古塩英世
- ・川崎市におけるヒートアイランド現象の実態調査（2004 年度）  
上坂弘、竹内浄、笠松志保、原久男、井上俊明、米屋由理
- ・川崎市における環境騒音の変動調査（第 7 報）  
鴨志田均、木村芳郎
- ・川崎区における航空機騒音観測結果  
鴨志田均、青木和昭

環境と測定技術 VOL32 No.10 「排ガス関連 JIS 規格見直しにおける課題の検討」

井上俊明他

化学物質環境実態調査における LC/MS を用いた化学物質の分析法とその解説：大気中アルキルフェノール類の分析

浦木陽子

### （2）水質研究担当

川崎市公害研究所年報、第 32 号

- ・川崎市内の希少水生生物分布調査結果（2003～2004） - カワモズクの生息状況を中心に -  
吉田謙一、岩淵美香、丸山朝子、酒井泰
- ・川崎市内河川の親水施設調査結果（2004）  
田中利永子、丸山朝子、岩淵美香、酒井泰
- ・川崎市内河川の水質調査 - 麻生川を中心に -  
岩淵美香、丸山朝子、酒井泰
- ・川崎市の地下水及び公共用水域における - 全マンガン、ウラン及びアンチモンの実態調査 -  
西村和彦、千田千代子
- ・川崎市内地下水及び公共用水域における  
エピクロロヒドリン、塩化ビニルモノマー及び *p*-ジクロロベンゼンの実態調査  
千田千代子、西村和彦
- ・川崎市の湧水とその水質特性  
西村和彦、千田千代子、岩淵美香、丸山朝子、榎一成、酒井泰
- ・川崎市内河川及び川崎港の底質と魚類の重金属汚染実態調査  
林光一、吉田謙一、小池順一、千室麻由子
- ・川崎市内の河川、海域における化学物質濃度分布調査（2004）  
千室麻由子、千田千代子、西村和彦、小池順一
- ・平成 15 年度川崎港湾域における化学物質環境実態調査  
千室麻由子、千田千代子、西村和彦、小池順一

## 2 学会発表・講演等(2005年度)

### (1) 大気騒音研究担当

- ・自動車走行と大気環境濃度の関係について：第 29 回環境・公害合同研究発表会、2005 年 6 月、横浜市、竹内 淨
- ・LC/MS による化学物質分析法の基礎的研究(23)：第 14 回環境化学討論会、2005 年 6 月、大阪府大阪市、江原 均
- ・LC/MS による大気中ヒドラジン測定の検討：第 23 回環境科学セミナー、2005 年 6 月、東京都大田区、江原 均
- ・自動車排出量推計と局地汚染濃度の関係について：第 46 回大気環境学会、2005 年 9 月、名古屋市、竹内 淨
- ・排ガス関連 JIS 規格見直しにおける課題の検討：第 46 回大気環境学会、2005 年 9 月、名古屋市、井上俊明
- ・川崎市におけるヒートアイランド現象の実態調査と解析手法の検討について：平成 17 年度全国環境研協議会関東甲信静支部大気専門部会、2005 年 9 月、静岡県静岡市、上坂弘
- ・ヒートアイランド現象の実態調査について：平成 17 年度環境局政策提言・研究成果発表会、2006 年 2 月、川崎市、上坂弘

### (2) 水質研究担当

- ・川崎市におけるノニルフェノール等の実態について：第 29 回環境・公害研究合同発表会、2005 年 6 月、横浜市、千室麻由子
- ・水環境教育の現状と課題：第 29 回環境・公害研究合同発表会、2005 年 6 月、横浜市、岩淵美香
- ・川崎市内河川及び川崎港の底質の重金属汚染実態調査：平成 17 年度全環研協議会関東甲信静支部水質専門部会 2005 年 10 月、浜松市 林光一
- ・川崎港におけるトリブチルスズ化合物などの実態について：第 14 回環境化学討論会、2005 年 6 月、大阪府 小池順一、千室麻由子
- ・川崎市の地下水及び公共用水域における要監視項目の実態調査：第 32 回環境保全・公害防止研究発表会、2005 年 11 月、千葉市 西村和彦、千田千代子
- ・川崎市の地下水及び公共用水域における界面活性剤について：第 40 回日本水環境学会、2006 年 3 月、宮城県仙台市 西村和彦、千田千代子

## 3 2005年度 環境教育関係実績

	実施日	事業名・団体名	人数	目的等	内容	実施場所
1	4月22日	三条市立第三中学校	5名	修学旅行における環境学習への協力	地球温暖化と空気のごれ、川の生きものと水質について	公害研究所
2	4月27日	宮城県矢本第二中学校	4名	修学旅行における環境学習への協力	空気のごれ具合と市役所の仕事、川の生きものと水質について	公害研究所
3	5月10日	東海市立名和中学校	3名	修学旅行における環境学習への協力	地球温暖化と空気のごれ、水の循環について	公害研究所
4	5月15日	川崎市市民健康の森(ピオトープ)	20名	環境学習への協力	ピオトープ池、海の生きものについて	浮島公園
5	5月16日	新潟市立小新中学校	5名	修学旅行における環境学習への協力	地球温暖化と空気のごれ	公害研究所
6	5月19日	第1回水環境セミナー	7名	環境学習への協力	底生動物の同定、水質について	公害研究所
7	5月20日	川崎市立宮前小学校	140名	総合学習への協力	水の循環について	宮前小学校
8	5月24日	山形市立第十中学校	5名	修学旅行における環境学習への協力	酸性雨について	公害研究所
9	6月3日	カリタス幼稚園	82名	環境学習への協力	水質と川の生き物について	二ヶ領用水
10	6月16日	第2回水環境セミナー	7名	環境学習への協力	底生動物の同定法について	公害研究所
11	6月25日	オープンラボ2005	11名	環境学習への協力	燃料電池について	公害研究所
12	6月30日	かわさき市民アカデミー	17名	環境学習への協力	底生動物の同定、水質について	二ヶ領用水
13	7月9日	中原市民自主学級	19名	環境学習への協力	底生動物の同定法について	中原市民健康の森
14	7月27日	広島県呉宮原高校	6名	環境学習への協力	環境保全対策と自治体の仕事について	公害研究所他
15	7月29日	川崎市立小学校教員夏季実技技術講習会	60名	環境学習への協力	ペットボトル燃料電池の工作・通電実験について	公害研究所
16	7月31日	中原市民自主学級	19名	環境学習への協力	底生動物の同定法について	多摩川
17	8月2日	こどもエコチャレンジ	21名	環境学習への協力	水の浄化実験について	青少年の家
18	8月19日	環境科学教室	58名	環境学習事業	水の浄化実験について	公害研究所
19	8月21日	水辺の楽校	80名	環境学習事業	川の生きものと水質調査について	多摩川
20	8月30日	葛飾区立櫻道中学校	5名	環境学習への協力	酸性雨について	公害研究所
21	9月17日	二ヶ領用水たんけん隊	30名	環境学習への協力	川の生きものと水質調査について	二ヶ領用水

22	9月29日	第3回水環境セミナー	5名	環境学習への協力	川の生きものと水質調査について	多摩川
23	10月15日	中原市民自主学級	17名	環境学習への協力	干潟の生きもの観察	多摩川河口干潟
24	12月1日	かわさき市民アカデミ ー	17名	環境学習への協力	大気汚染物質（二酸化窒素）の 測定について	公害研究所
25	12月15日	第4回水環境セミナー	5名	環境学習への協力	活動報告	公害研究所
26	平成18年 1月19日	第5回水環境セミナー	5名	環境学習への協力	水質実験	公害研究所
27	2月16日	第6回水環境セミナー	5名	環境学習への協力	講演会、修了式	公害研究所